

健康と温泉フォーラム第98回月例研究会

シリーズ「コロナ新時代の温泉ウエルネスの期待と展望」

第2部「増富温泉の事例研究から学べた可能性と課題」

-ONSEN-Wellness for Tourism and Health Market in the era of COVID19 Pandemic-

(新型コロナウイルス感染拡大次第で都並びに国の指導により延期される場合もあります)

■ 主催：特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム

共催：一般財団法人日本健康開発財団 特定非営利活動法人日本スパ振興協会 地域活性学会

併催：日本温泉気候物理医学会温泉療法医研修認定プログラム（1単位）

■ 日時：2021年1月28日(木) 14:00~17:00 受付1330~

■ 会場：「北とびあ」研修室（JR京浜東北線王子駅前）

■ プログラム（予定）

14:00-15:10



第1部「増富温泉の事例研究から学べた可能性と課題」

①プレゼンテーション 1「増富温泉のウエルネス体験プログラムからの事例研究」

KAY武居（国際美容アロマ研究家、NSPA理事、フォーラム専門委員）

②プレゼンテーション 2「増富温泉の自然体験プログラムからの事例研究」

小山芳久（塚原緑地研究所研究員、増富の湯支配人、ネイチャーガイド）

15:10-15:30 休憩

15:30-17:00 パネルディスカッション

コーディネーター 合田純人（健康と温泉フォーラム常任理事）

パネラー プレゼンター2名（KAY武居、小山芳久）

石井宏子（温泉ビューティ研究所代表 フォーラム専門委員）

■討議の背景

健康と温泉フォーラム温泉ウエルネス研究委員会は、令和二年に山梨県北杜市増富温泉とその周辺の瑞牆山など秩父多摩甲斐国立公園の自然豊かな環境を活用して、温泉保養の身体的機能の回復と同時に心理的な機能の蘇生をどのようにデータ化するか令和2年10月、11月、12月の計三回のモニターを実施するなどの実証的研究を実施してきました。全国的にその効能で有名な増富温泉郷のラジウム温泉浴と森林浴、漢方医監修の食事及び専門的なアロマセラピーなどを組み合わせたハイブリッドなプログラムを通して、可能な限りのオーガニック（有機的な）な環境を、一定期間（2泊3日）参加者に提供することで、都会生活者である治験者の生態がどのように変容するか現在分析中ですが、その変化のデータを、ある程度得ることが出来たのではと思っています。比較的低温の増富温泉の源泉に、自身の体温に近い不感温度帯の温泉を選択し、比較的長時間入浴することによって得られる身体の副交感神経による睡眠に近いレム状態はその緊張の弛緩によるリラックス&デドックス効果を高めることが認められました。又、早朝の目覚めの気功・体操や軽い林道のトラッキング、瀬音をBGMに川原での自然岩を立てるロックバランスングなど都会では味わうことの出来ない身体バランスの調整や自然との一体感など、交感神経のやさしい蘇生を体験した治験者のコメントは大変貴重なデータとなりました。総合評価は作業中ですが、コロナ禍で厳しい環境の中で得た成果は殊の外貴重な今後の資料として活用できることを期待しています。（ファシリテーター 常任理事 合田純人）



今後の予定（尚、新型コロナ感染の拡大などで国並びに東京都の指導により延期となる場合もあります。）

■ 第99回月例研究会（2021年2月23日（火））

「コロナ新時代の温泉地の活性化、テレワークとその現状を探る」

・日時 2021年2月23日（火）14:00-17:00 受付13:30~

・会場 「北とびあ」研修室（JR京浜東北線王子駅前）

・講師 調整中（企業、自治体、関連団体から）



E-mail godasumito@gmail.com Fax 03-6804-8575

NPO法人健康と温泉フォーラム事務局宛

参加申込書（各□に✓をお願いします）

☐ 第98回月例研究会（2021年1月28日（木））に出席します。

●お名前（複数可）

・
・
・

●所属会員

- | | |
|-------------------------------------|---------------------------------------|
| ☐ 健康と温泉フォーラム | ☐ 地域活性学会 |
| ☐ 日本スパ振興協会 | ☐ 日本健康開発財団 |
| ☐ 温泉療法医会 | ☐ チーム新・湯治（環境省） |
| ☐ その他 | |

●団体・組織名

●住所 〒

●連絡先 TEL

FAX

E-mail

携帯☎

●お問い合わせ 特定非営利活動法人健康と温泉フォーラム

電話/FAX 03-6804-8575 E-mail godasumito@gmail.com



★ 新型コロナウイルス感染予防対策にご協力をお願いします。（東京都のガイドラインより）

●下記に該当する方はご参加をお控えください。

- ・ 37.5度以上の発熱がある方、または発熱が続いている方
- ・ 発熱、咳くしゃみ、喉の痛み、身体のだるさなど、風邪の恐れのある方
- ・ 咳・咽頭痛などの症状がある方
- ・ ご自身の体調に不安のある方

●会場では下記の感染症予防対策へのご協力をお願いします。館内ではマスクの着用をお願いいたします
マスクを着用でない方の入館はご遠慮いただきます。ご来場の際は、咳エチケットやこまめな手洗い、
手指消毒など感染予防対策の取行をお願いいたします。